

# 3R瓦版 (8月号)



© 2013 フジコ イトウ All Rights Reserved.

初めまして、この度、瓦版の企画をしました本杉と申します。

現在、弊社で取得しております KES step2 の啓発活動の一環として環境にまつわる広報の取り組みを行う事になりました。月1回にて、色々な環境活動につながる情報やお役立つ情報を発信して行きますので、今後とも、宜しくお願いします。

では、第一回目として取り上げたいのは季節物のエアコンです。

最近話題になっていますね。ドライ運転か冷房運転どちらが節電になるのか？

実はこの問題、二択の様に見えて三択になっています。

分類としては、①冷房②ドライ（弱冷房除湿）③ドライ（再熱除湿）です。

	効果	消費電力	コスト
冷房	冷房	0.48 kwh	9.73 円
ドライ①(弱冷房除湿)	弱冷房+除湿	0.18 kwh	3.65 円
ドライ② (再熱除湿)	冷房+除湿+暖房	0.65 kwh	13.18 円

※従量電灯 A/1kwh/20.27 円として※M社製 冷房能力/2.8kw/設定 24℃

着眼点は、ドライと冷房は同じ原理で動作すると言う事です。冷房=除湿（ドライ）なので除湿する為には冷房機能を動かさないといけないのです。

では、弱冷房除湿とは・・・？単純に冷房機能を最小にして、風量も最小に固定した状態なのです。（ドライ①の場合、風量を変更する事が出来ませんね♪）次に、再熱除湿になると、冷房機能をフルに使って除湿をし、冷え過ぎた空気を排熱利用で暖めてから、室内に送り込みます。うーん。これでは電気代が高くついてしまいますね。

こうなったら、消費電力の最も低い弱冷房除湿だったら電気代が最も安くなるのでは・・・？ 今度は、設定温度に関係するのですが、真夏の部屋で設定温度 24℃の弱冷房除湿を行うとどうなるのでしょうか・・・？答えは、部屋の温度を下げるのに時間がかかり、結果的に無駄な電気を消費してしまいます。

	冷房機能	除湿効果	快適性	運転コスト
冷房	小～大	中	○	普通
ドライ①	小	小	△	状況により安い
ドライ②	小～大	大	◎	やや高い

結局は、ご使用になる方の使用環境、求める効果によって決定されますので、どれも一概に良いとは言えないのです。

参考までに、私なら・・・↓(´^`)

	機能 (初期)	温度	機能 (経過後)	温度	制御
お風呂上り+ビール	冷房	26℃	弱冷房除湿	26℃	自動
団らん中+冷酒	弱冷房除湿	26℃	弱冷房除湿	27℃	自動
就寝前	冷房	26℃	再熱除湿	28℃	自動

あっ！後、モータのメンテナンスも同じですが、室内機の掃除と、室外機・・・特に熱交換器の掃除をする事で、消費電力は大きく変わります。

RepairFactory (有)本杉工機

京都府久世郡久御山町田井新荒見 220 番地

tel : 0774-46-4654